

# 第 10 回 環境法政策学会

*Japan Association for Environmental Law and Policy*  
2006年6月10日（土）明星大学日野校（東京都日野市程久保2-1-1）

## プログラム

9:30~12:00 分科会<個別報告> (26号館) <報告20分、コメント5分、質疑応答5分>

第一分科会 506号室  
第二分科会 502号室  
第三分科会 503号室  
第四分科会 504号室  
第五分科会 505号室

12:00~13:00 理事会 (本館-701号室B)

13:00~13:25 会員総会 (シェークスピアホール)

シンポジウム「まちづくりの課題」 (シェークスピアホール)

13:30~13:40 <あいさつ>明星大学学長 氏原淳一

13:40~15:50 <第1部 報告>

15:50~16:00 休憩

16:00~18:00 <第2部 パネルディスカッション>

18:30~ 懇親会 (大学会館食堂)  
~会費 5,000円 当日会場でお支払いください~

### [注意事項とお知らせ]

- 1 分科会とシンポジウムの詳細は、裏面を参照ください。
- 2 参加者は、必ず受付簿にお名前とご所属をご記入願います。
- 3 開催校への質問等は、下記宛にお願いします。  
F A X : 042-591-5927 (明星大学経済学部 井上秀典宛明記)  
メール : inoueh@econ.meisei-u.ac.jp  
アクセス : <http://www.meisei-u.ac.jp/Campus/hino/access/index.html>で参照可能
- 4 当日でも懇親会の参加申込をお受けいたします。

**参 考** 環境法政策学会主催で下記シンポジウムを開催します。併せてご参加願います  
日 時 : 2006年6月9日(金) 13:00~17:20  
場 所 : 明治大学 アカデミーコモン2階会議室(東京都千代田区神田駿河台1-1)  
テーマ : シンポジウム「憲法における環境規定のあり方」  
※詳細は、同封パンフレットか学会HPをご参照ください

# 環境法政策学会 第10回学術大会プログラム

《参加者等一部が変更になる可能性があります》

## 【分科会】

### 第一分科会 まちづくり [506号室 司会者：磯野弥生 (東京経済大)]

- ①まちづくりと計画法論・参加型アセスメント [山田 洋 (一橋大学)]
- ②都市環境の再生とパートナーシップ型まちづくり [大久保 規子 (大阪大学)]
- ③外国におけるまちづくりと法 [野呂 充 (関西大学)]
- ④まちづくりと景観 [中島 晃 (京都大学・弁護士)]
- ⑤ミニシンポ形式のパネル討論

### 第二分科会 自然・生態系 [502号室 司会者：加藤 峰夫 (横浜国立大学)]

- ①生物多様性条約の下での生物遺伝資源の所有権  
[宮崎 正浩 (跡見学園女子大学) / 最首 太郎 (水産大学校)]
- ②商業捕鯨モラトリアム提案(1972年)：捕鯨規制の失敗と提案の背景及びその帰結 (仮)  
[真田 康弘 (神戸大学) / 石橋 可奈美 (東京外国語大学)]
- ③沖縄ジュゴン対ラムズフェルド事件 [関根 孝道 (関西学院大学) / 高橋 満彦 (富山大学)]
- ④欧州の地域制国立公園の管理運営体制について  
～イギリス、イタリア、フランスの事例を通して～  
[源氏田 尚子 ((財)環境情報普及センター) / 加藤 峰夫 (横浜国立大学)]
- ⑤諫早湾干拓事業をめぐる科学的知見の不十分と法的判断  
[磯田 尚子 (福岡工業大学) / 蓑輪 靖博 (福岡大学)]

### 第三分科会 環境リスクと情報 [503号室 司会者：高橋 滋 (一橋大学)]

- ① 米国連邦環境規制における対テロ (CT) の取組みとその課題  
—特に環境情報開示のあり方をめぐる議論に着目して— (仮題)  
[田邊 朋行((財)電力中央研究所) / 牛嶋 仁 (中央大学)]
- ②企業秘密の保護と環境保護—アメリカにおけるFガスに関する情報公開制度からの示唆—  
[中村 有利子 (龍谷大学) / 北原 宗律 (広島修道大学)]
- ③地方自治体における『環境・エネルギー政策』の動向とその特徴  
—分権型エネルギー・ガバナンスの可能性に向けて—  
[青木 一益 (富山大学)・元木 悠子 (慶應義塾大学) / 永見 靖 (資源エネルギー庁)]
- ④法の失敗—水俣病発見50周年に寄せて [樺島 博志 (東北大学) / 浅野 直人 (福岡大学)]

**第四分科会 環境リスク [504号室 司会者：一之瀬 高博 (獨協大学)]**

- ①リオ宣言第10原則における'participation'に関する一考察—  
—UNCED準備プロセスでの議論を中心に  
〔塩飽 真衣子(上智大学)／織 朱實(関東学院大学)〕
- ②2013年以降の気候変動対処のための国際枠組みにおける適応策  
〔久保田 泉(国立環境研究所)／岩間 徹(西南学院大)〕
- ③京都議定書および2012年以降の国際枠組みにおける排出枠の法的地位に係る研究  
〔木村 ひとみ(地球環境戦略研究機関)／奥 真美(首都大学東京)〕
- ④有害危険物質の海上輸送を巡る沿岸国の一方的行為  
〔岡松 暁子(尚美学園大学)／西井 正弘(京都大学)〕
- ⑤ドイツにおける統合的環境保護と施設許可法制  
〔川合 敏樹(一橋大学)／清野 幾久子(明治大学)〕

**第五分科会 予防原則 [505号室 司会者：松本和彦 (大阪大学)]**

- ①予防原則の適用要件としての「科学的不確実性」の内容—欧州での議論をもとに(仮)  
〔赤渕 芳宏(東京工科大学)／下村 英嗣(広島修道大学)〕
- ②予防原則の憲法的位置づけ  
〔桑原 勇進(東海大学)／松本 和彦(大阪大学)〕
- ③予防的介入の分配的含意  
〔島村 健(神戸大学)／下山 憲治(福島大学)〕
- ④予防的介入の法的意思決定構造  
〔岩橋 健定(司法研修所)／小早川 光郎(東京大学)〕
- ⑤ミニシンポ形式のパネル討論

**【シンポジウム】 (シェークスピアホール)****【まちづくりの課題】**

☆ **第1部 報告** ☆ 司会：浅野 直人(福岡大学)、高村 ゆかり (龍谷大学)

13:40~14:00 まちづくりに関する法的概観：藤田 八暉(久留米大学)

14:00~14:20 都市景観保護の課題(行政訴訟を含む)：亙理 格(北海道大学)

14:20~14:40 まちづくりと景観権：富井 利安(広島修道大学)

14:40~15:10 都市緑地の保護と再生の課題+分科会での議論紹介：磯野 弥生(東京経済大学)

15:10~15:30 まとめ：まちづくり法制・条例の課題：磯部 力(立教大学)

15:30~15:50 コメント：淡路 剛久(立教大学)・日置 雅晴(弁護士)

15:50~16:00 -----休憩(質問票回収)-----

☆ **第2部 パネルディスカッション** ☆ 司会：淡路 剛久、畠山 武道(上智大学)

16:00~18:00 パネリスト7名：①藤田 八暉、②亙理 格、③富井 利安、④磯野 弥生、⑤磯部 力、  
⑥日置 雅晴+⑦山崎 篤男(国土交通省都市計画課長)